

## 福岡工業大学 舞踏研究部 創立45周年

### 福岡工業大学 同窓会の法人化 に向け

第11回定期総会において、次回総会までに同窓会の法人化を行うことが了承されました。法人化に向けた取り組みについては、過去の雄飛でもお知らせしましたが、いよいよ設立にむけて動き出します。

法人化に向けては、平成18年度以降、運営委員会および理事会において審議を重ね問題点の洗い出しを行い、調査を必要とする点については関係各所へのヒアリングを行い、財務的な問題を含め調査を行ってまいりました。今後は、設立に必要な事務手続きに入っています、次期総会では設立の報告を行う予定であります。



**新本 宏行**  
(しんもとひろゆき)  
昭和50年3月  
電子機械科を卒業  
現職業: 学習塾を自営  
現住所: 福岡県みやま市  
瀬高町

福岡工業大学 社交ダンス同窓会が発足し、屋田和孝 現OB会長の代に「社交ダンス」から現在の「競技舞踏」へと方向転換。それから40数年の歳月が経ちました。私は昭和46年4月に入学し、高校までは剣道一筋でしたが、1年生の時に西戸崎・志雲寮に入寮し、寮の先輩を通して舞踏研究部(舞研)に入部することになりました。想像以上に競技舞踏はハードなことに驚いたのを記憶しています。その年の7月にはOB会長のかねてからの念願であった全九州優勝の夢が実現されました。この年、1年生だった私が実現されましたが、先輩が出場される全日本戦を観戦しに東京へついて行きました。このときの東京勢(東部日本)のダンスレベルに圧倒され、ショックを受けたことを今でも鮮明に覚えています。その時、我々の目標は全九州ではなく「全日本」と感じました。その時のイメージを脳裏にしつかり焼き付け、2年生の夏の大会には全九州大会の団体戦に出場させていただき、全く無名で注目されていない私が、奇跡でどうか優勝ができ、先輩方の「指導に感謝しています。福工大舞研は、勢いにのり舞踏連盟の委員長、または理事長にも福岡工大の部員が名を連ね、また競技会においては6種目すべてにおき、団体戦、個人戦を問わず、決勝戦へ進出する6カップル中、3カップル以上が福工大のピンク色のドレスで占められています。

昭和40年11月 電子工業大学 社交ダンス同窓会が発足し、屋田和孝 現OB会長の代に「社交ダンス」から現在の「競技舞踏」へと方向転換。それから40数年の歳月が経ちました。私は昭和46年4月に入学し、高校までは剣道一筋でしたが、1年生の時に西戸崎・志雲寮に入寮し、寮の先輩を通して舞踏研究部(舞研)に入部することになりました。想像以上に競技舞踏はハードなことに驚いたのを記憶しています。その年の7月にはOB会長のかねてからの念願であった全九州優勝の夢が実現されました。この年、1年生だった私が実現されましたが、先輩が出場される全日本戦を観戦しに東京へついて行きました。このときの東京勢(東部日本)のダンスレベルに圧倒され、ショックを受けたことを今でも鮮明に覚えています。その時、我々の目標は全九州ではなく「全日本」と感じました。その時のイメージを脳裏にしつかり焼き付け、2年生の夏の大会には全九州大会の団体戦に出場させていただき、全く無名で注目されていない私が、奇跡でどうか優勝ができ、先輩方の「指導に感謝しています。福工大舞研は、勢いにのり舞踏連盟の委員長、または理事長にも福岡工大の部員が名を連ね、また競技会においては6種目すべてにおき、団体戦、個人戦を問わず、決勝戦へ進出する6カップル中、3カップル以上が福工大のピンク色のドレスで占められています。

した。昼夜休み、土曜、日曜と本当に夜遅くまで練習をしました。それが報われ、私が在籍した4年間は好運にも福工大は全九州でトップの座を維持できました。そして全日本戦でも決勝、準決勝 進出者が徐々にでてきました。これは工大舞研の先輩方は勿論、姉妹校の慶應大学舞研の方々の多大なるご支援により実を結んだものです。

それから10数年たつた昭和63年に部員(パトナー)不足により廃部となってしまいま

した。今から7~8年前に原源先生、舞研OB

のご子息の協力もいただき舞研が復活しまし

たが、女性部員不足で2年足らずで再び廃部

に追い込まれました。舞研OB会は今年創立

45周年を迎えた月に全国各地から多くの

OB、OGが福岡に集結、東京など他大学OB

/OGも30名の方が参加され盛大に行われま

した。現状、現役部員を失つてはいますが、他

大学を含めた人的財産を獲得しました。

福工大舞研OB全体では5年に一度の記念

行事、年代単位での交流会は年1回、舞研OB

ダンス練習会、懇親会は、東京と福岡(九連)

毎月1~2回行っており、アマチュア競技会に

出場し好成績を得ている卒業生もいるよう

です。福岡工大内に再び競技ダンスの火が灯る

とを願いつつ第2の青春を楽しんでいます。

### 1. 募金・名簿などの勧誘について

民間の広告会社より「大学・同窓会の新聞広告を掲載したいので寄付して欲しい」という趣旨の電話による勧誘が行われることがあります。その金額も2万円前後と高額のようです。また、民間の出版社より「福岡工業大学総合名鑑を発行するので、あなたの情報を提供して欲しい」という勧誘も行われています。同窓会では寄付や名簿に関する活動などについて、理事会・総会等の決議を経て責任の所在を明確にしてあります。同窓会では寄付や名簿に関する活動などについて、理事会・総会等の決議を経て責任の所在を明確にしてあります。同窓会本部では何ら関知しておりませんので、ご注意願います。

### 2. 異動の連絡をお願いします。

毎年12月に発行される会報『雄飛』や総会案内などがある手元に確実に届くために、正しい住所の把握が必要です。あなたの住所・電話番号・勤務先の変更や改姓などにより異動が生じたときは、同窓会にも御連絡ください。移動の連絡は、同窓会ホームページ(<http://www.fit.ac.jp/dousoukai/>)の「住所変更のページ」から行なうことが出来ますが、電子メール・FAX・葉書でも受け付けております。

### 3. 同窓会会員子弟の受験料免除について

大学および短期大学部の同窓会会員の子供、兄弟および姉妹が大学および短大を受験される場合は、受験料(大学¥30,000 短大¥25,000 ※大学入試センター試験利用入試課より「受験料免除申請書」を入手し受験料の代わりに申込書を提出する)の場合は、大学¥15,000 短大¥10,000)が特別に免除されます。

なお、複数の学部・学科を重複して受験される場合もすべての受験料が免除の対象になります。  
免除を希望される方は、願書を提出される前に、大学・短大入試課より「受験料免除申請書」を入手し受験料の代わりに申込書を提出する時に同封して下さい。  
なお、上記受験料は平成20年度入試の料金です。

問い合わせ先 福岡工業大学 入試課 ☎811-0295 福岡市東区和白東3-30-1 福岡工業大学 同窓会事務局

TEL : 092-606-0634 (直通) FAX : 092-606-8923 e-mail: [nyushi@fit.ac.jp](mailto:nyushi@fit.ac.jp)

### 事務局からのお願い

同窓会事務局では、皆様からの情報をお待ちしております。会員の近況・就職支援情報、会報『雄飛』に関する感想、その他ご質問・ご要望などどんなことでも結構ですので、どしどしお寄せ下さい。

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1 福岡工業大学 同窓会事務局  
TEL/FAX : 092-608-5982 E-mail : [dousoukai@fit.ac.jp](mailto:dousoukai@fit.ac.jp)